

令和7年筑後市消防本部 火災・救急・救助概要（速報）

○火災概要

令和7年中における筑後市管内の出火件数は11件で、前年より3件の増加となっています。火災種別ごとにみると建物火災が8件、車両火災が1件、その他火災が2件でした。

出火原因は、「その他」が2件、「煙突・煙道」、「火入れ」、「たき火」、「電気機器」が各1件、「不明」が2件、調査中が3件となっています。

火災調査が完了している建物火災における焼損程度別に見ると、建物焼損棟数6棟中、全焼1棟、半焼1棟、部分焼2棟、ぼや2棟となっています。

○救急概要

(出動件数および搬送人員等の状況)

令和7年の出動件数は2,482件、搬送人員は2,272人でした。

前年と比較してみると、出動件数は20件(1%)減少、搬送人員は64人(1%)減少しました。1日平均6.8件の割合で救急隊が出動し、市民の約20人に1人が救急隊により搬送されたことになります。

また、不搬送件数は221件でした。

(事故種別出動状況)

事故種別ごとの出動件数は、急病1,618件(65.1%)、一般負傷392件(15.7%)、転院搬送249件(10%)、交通事故155件(6.2%)であり、この上位4種別で全体の約97%を占めています。これを前年と比較すると、急病で46件の減少、一般負傷で31件の減少、転院搬送で11件の増加、交通事故で17件の増加となりました。

○救助概要

(救助出動状況)

令和7年中の出動件数は29件で、そのうち救助活動件数は18件でした。

これを前年と比較すると、出動件数は1件減少し、救助活動件数は7件増加となっています。また、救助人員は19名で10名増加となりました。

事故種別ごとの救助出動状況をみると、建物救助9件、交通救助15件、水難救助3件、その他の救助1件、高速救助1件となっています。